

表紙写真説明

力強く勇み駒太鼓

9月28日から始まった浦河町民芸術祭。作品展示や歌やダンスの舞台発表など、町民の日々の練習やとりくみの成果が披露されています。

舞台発表2日目の10月7日、会場いっぱい子ども達の元気な和太鼓の演奏が響きました。向別地域の「勇み駒太鼓保存会」の和太鼓演奏です。

この「勇み駒太鼓」は、向別地域に伝わる和太鼓で、平成元年3月に向別小学校が閉校する

まで向別小学校の児童によって演奏されてきました。

学校の閉校で演奏活動が途絶えていましたが、平成14年6月学校跡地に建てられた北海暁星学院の子ども達に、かつての児童や教師、地元の人達が演奏を教え復活させたものです。

現在、19名の小学生と職員が練習にとりくみ、伝統の文化を受け継いでいます。

1曲目は「山・川」。浦河の自然、木の香り、水の美しさ、水流の音を太鼓で表現した曲です。2曲目は向別に伝わる伝統の「勇み駒太鼓」。仔馬が生まれるときから力強く成長する様子を表現し、全部で3曲の演目を元氣いっばいに演奏しました

第5回臨時議会

10月16日に開かれた第5回町議会（臨時会）では、町功労者の決定と、それにかかわる一般会計の補正について審議し、提案どおり決まりました。

一般会計の補正は、町功労者表彰にかかわる経費79万円、東部保育所の揚水ポンプ老朽化にともなう施設修繕料として96万円、大雨や地震による災害応急復旧費として350万円など600万円です。歳入は財政調整基金から600万円を繰り入れます。

町功労者表彰は浦河町の最高栄誉である表彰で、11月3日文化の日に総合文化会館で表彰の

伝達をおこないます。今回、功労者表彰の受賞者は3名です。

自治功労では故石山和範氏、町議会議員を4期15年にわたり在職、また、日高東部衛生組合議会議員などを歴任されました。産業功労では尾野一義氏、浦河町土地改良区理事として32年にわたり在職、また、北海道土地改良事業団体連合会日高支部長などの要職を歴任されました。社会福祉功労では西田聖氏、前浦河赤十字病院院長として在職したほか、日高医師会会長などの役職を歴任されました。

それぞれの分野で活躍されてきたことが認められたものです

編集後記

夏、日高沿岸でよく見かけることができる昆布採りの風景。そんな、昆布漁師さんも海での採取作業から小屋での昆布選葉作業をしている姿を見かけることが多くなったと思います。不良年の昨年と違い今年は操業日数も多く増産が見込まれています。浜に活気があると町も元気になるのではないのでしょうか。

本誌にも載っていますが、いよいよ浦河町議会も今月の臨時議会（決算議会）からインターネットで試験放映する予定です。議会での発言は議事録に記録され、手続きにより後で訂正が可能ですが、ネット中継で流れた映像は後での訂正は困難です。本当の意味での責任ある発言が問われる議会になると思います。小生も不規則発言がないよう気を引き締めとりくんでいきます

議会広報特別委員会委員

委員 長	佐藤 利明
副委員 長	中山 康子
委員	米谷 友光
	鎌田 信一
	飯田 美和子
	萩野 節子
	榊 秀男

議会のおもなうごき

- 【8月】
 - 3日 議会運営委員会
 - 22日 厚生文教常任委員会
クリーンプラザ焼却炉緊急補修工事について（報告）
 - 23日 全道議会広報研修会（札幌市）
- 【9月】
 - 7日 産業建設常任委員会
中心市街地活性化対策（買い物弱者支援）について（報告）
 - 12日 議会運営委員会
 - 15日 浦河赤十字病院南館内覧会
 - 19日 議会運営委員会
 - 19～21日 第4回町議会（定例会）
 - 20日 議会運営委員会
 - 〃日 議会広報特別委員会
 - 26日 森林・林業・林産業活性化浦河町議会議員連盟林地視察（国有林・町有林）
- 【10月】
 - 3日 日高地区軽種馬産業活性化推進議員連盟連絡会視察（日高町）
 - 9日 議会運営委員会
 - 16日 議会運営委員会
 - 〃日 第5回町議会（臨時会）
 - 24日 議会運営委員会
議会広報特別委員会
 - 29～30日 全国議会広報研修会（東京都）
 - 31日 厚生文教常任委員会
特別養護老人ホームちのみ荘の民営化について（報告）
総務財政常任委員会
浦河町過疎地域自立促進市町村計画の一部変更について（報告）